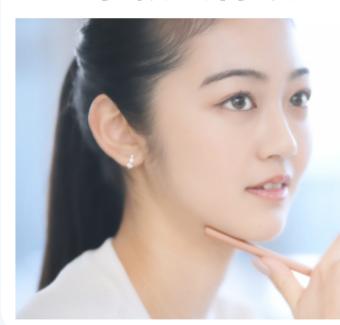
シンポジウム

大学のあるべき姿を考える

ーより良い大学を実現するための 学教法再改正提案



大学とは、どのような場所なのでしょうか。

わたしたち、大学の教職員組合3団体は、

知的好奇心を満たすところ、 新しいスキルを身につけるところ、 自分を見つめ直すところ、 学問的探究を行うところ、 人によって大学に求めることは異なるでしょう。

では、社会にとって大学とはどのような場所であり、 より良い大学とはどのようなものでしょうか。

社会にとって「より良い大学」とはどういうものなのかを 真剣に考えています。 そしてそれを学校教育法に反映させたいと願っています。 このシンポジウムでわたしたちの考えを提案させていただき、 ぜひともみなさまのご意見をお聞かせください。

2024年

 $3/30 (\pm)$

13:30~17:20

(開場 13:00)

■ 明治大学リバティタワー

1011教室

(アクセス https://academy.meiji.jp/guide/access.html) 【最寄り駅:御茶ノ水】東京都千代田区神田駿河台1-1



■ ハイブリッド開催

(現地参加およびオンライン参加)

スケジュール

13:30~ 開会

ご参加をお待ちしています。

13:40~ 基調報告

14:00~ 講演

「2014年学教法改正の背景と影響」 講師: 丹羽徹(龍谷大学法学部教授)

15:00~ 3団体からの報告

16:15~ ディスカッション

17:10~ 閉会

参加費

無料

学校教育法改正を求める 国公私立大学教職員組合協議会

- •全国公立大学教職員組合連合会
- ·全国大学高専教職員組合
- 日本私立大学教職員組合連合

参加お申し込みはこちら (3月27日火曜まで)

https://us02web.zoom.us/meeting/register/tZwodemsqzotHdKkcYNI3u1ndSU9kEcMc8Vy

